







教育機関

本校は、昭和37年に学校法人荒井学園高岡東高等学校として創立しました。その後、高岡日本大学高等学校を経て、昭和56年に高岡向陵高等学校に改称し、現在に至ります。「道徳教育と能力・個性の伸長を両輪とし、ひとりひとりを大切にする特色ある私学経営を行い、国際性豊かな健全な青少年の育成を通じて、社会に寄与する」を建学精神として、地域社会の発展に貢献できる人財の育成を目指しております。その実現に向けた取り組みの1つとして、SDGs教育を推進していきます。

<p>【目標】 SDGsへの意識を高め、共同でその解決方法を探る。</p>	
<p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アントレプレナーシップ教育や探究活動などを通じて、生徒が自ら問題を見つけ、主体的に解決するスキルを身につける地域課題解決型キャリア教育を提供する。 ・生徒たちが地域の課題に積極的に取り組み、社会への貢献意識や地域への愛着を育んでいく。 ・教育機関として地域人材の育成におけるモデルケースを目指す。 	
<p>【目標】 多様性を育む学校環境を実現する。</p>	 
<p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多国籍の生徒やLGBTQの生徒を含む、多様な背景を持つすべての生徒が、自分らしく受け入れられる学校環境を築く。 	
<p>【目標】 ウェルビーイングを重要視し、持続可能な教育を提供する。</p>	
<p>（主な取り組み）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsに基づく教育を強化し、生徒たちに持続可能な未来の価値観を伝える。 ・教師自らウェルビーイングを実践するとともに、生徒たちとの関係を深め、彼らのニーズを理解し尊重する。 ・革新的な教育方法とテクノロジーを取り入れ、生徒たちの興味を引き、より効果的な教育を提供する。 	

高岡を持続可能なまちにするために

私たちは、SDGsへの意識を高め、アントレプレナーシップ教育と地域探究を通じて生徒たちに「生きる力」を養います。

多様なバックグラウンドを尊重し、LGBTQや多国籍の生徒を含む全ての生徒に公平な学校環境を提供します。さらに、教育者としての役割を果たし、ウェルビーイングを重視し、SDGsに基づく教育を通じて、学生たちに持続可能な未来の価値観を伝えます。